



公益財団法人 二又教育文化振興奨学会 presents

特別協賛 久留米運送株式会社

コンセール・エクラタン福岡 鳥栖公演

～フツペル鳥栖ピアノコンクール2025

フツペル部門優勝者及びジュニア部門優秀者を迎えて～



指揮 橘 直貴

開場後
木管五重奏による
ロビーコンサートを
開催します！
13:30～13:45

指揮者トークもお楽しみください



演奏曲目

ピアノ
杉山 瑞歩 (北海道)

ピアノ
趙 梓琪 (福岡県)

ハイドン／歌劇『無人島』序曲 Hob.Ia:13

ハイドン／ピアノ協奏曲二長調 Hob.XVIII: 11より第一楽章 (ピアノ：趙 梓琪)

シューマン／ピアノ協奏曲イ短調 作品54 (ピアノ：杉山 瑞歩)

入場 無料

事前申し込み不要

2026年

11月7日(土)

開演 14:00 (13:15 開場)

鳥栖市民文化会館 大ホール

(佐賀県鳥栖市宿町 807-17)



全自由席 ※ 3歳以下入場不可

お問い合わせ 鳥栖市民文化会館 Tel.0942-85-3645 (9時～17時 火曜日休館)

主催 鳥栖市、鳥栖市教育委員会、フツペル鳥栖ピアノコンクール実行委員会

協賛 株式会社旭日緑化建設、株式会社イマムラ、株式会社シグマ鳥栖営業所、株式会社伸晃建設
鳥栖設備工業有限会社、株式会社トスプロ、有限会社永文堂、株式会社トス・ステージサービス

後援 佐賀県、佐賀県教育委員会、福岡県、福岡県教育委員会 協力 NPO法人 Music Network すみれ会、鳥栖市文化事業協会

・託児サービスあり

(生後3か月から3歳まで。
10月23日金までにお申し込みください。)

・車椅子席あり

(10月30日木までにお申し込みください。)





ピアノ：杉山 瑞歩

Mizuho Sugiyama

フッペル鳥栖ピアノコンクール 2025 フッペル部門優勝者

札幌市出身。第31回フッペル鳥栖ピアノコンクールフッペル部門1位、鳥栖市長賞、月光賞。第74回全日本学生音楽コンクール北海道大会中学生の部2位。第35回JPTAピアノオーディションB部門全国大会優秀賞。第23回北海道ショパン学生ピアノコンクール大学生の部銀賞。

これまでにピアノを宮下真理、浜田典子、植田克己、野原みどりの各氏に、作曲を土田英介氏に、ソルフェージュを故手島由美子氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、現在東京藝術大学3年在学中。



ピアノ：趙 梓琪

Azuki Cho

フッペル鳥栖ピアノコンクール 2025 ジュニア部門優秀者

福岡県福岡市出身。照葉北小学校4年生。4歳よりピアノを始め、折居吉如氏に師事。中津An die Musikピアノコンクール第1位・An die Musik賞、九州・山口ジュニアピアノコンクールグランプリ、大阪国際音楽コンクール第3位、ありあけジュニアピアノコンクール第1位、フッペル鳥栖ピアノコンクールジュニア部門1位・鳥栖市教育長賞、日本クラシック音楽コンクール全国大会第4位などを受賞。



指揮：橘 直貴

Naotaka Tachibana

桐朋学園大学卒業後、ウィーン国立音大で湯浅勇治氏に師事。2001年ブザンソン国際指揮者コンクール・ファイナリスト及び聴衆賞受賞。2007年バルトーク国際オペラ指揮者コンクールで優勝し、ルーマニア、スロヴァキア、ブルガリアの国立歌劇場に出演。これまでに、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、サンクト・ペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、札幌交響楽団、仙台フィル、広島交響楽団、関西フィル他に客演。東京室内管弦楽団のプリンシパルコンダクター、またコンセル・エクラタン福岡の音楽監督として活躍。ヴィオラ・ダ・ガンバを平尾雅子氏に師事しており、古典的アプローチにも積極的に取り組んでいる。【公式ホームページ】 <http://www.naotakatachibana.com/>

♪指揮者からのメッセージ♪

このフライヤーを手になさっている皆さま、気に留めていただき、ご覧いただきありがとうございます。

これは、毎年ここ鳥栖にて行われているフッペル鳥栖ピアノコンクールの各部門の優勝者のお二人のソリストとオーケストラによるコンサートです。鳥栖市民文化会館において、新たな才能が花開き音楽への情熱がほとばしる。そして、プロフェッショナルのオーケストラ「コンセル・エクラタン福岡」との化学反応やシナジー（相乗効果）が生まれる正にその瞬間を、皆さまの目と耳、何よりも心で是非とも確かめたいと思います。お越しいただいて絶対に後悔はさせません。

鳥栖の皆さまによってこのフッペル鳥栖ピアノコンクールが生まれ継続されていることに心からの敬意を感じます。若い人を育て、未来に向けて羽ばたく音楽家の背中を押すということの大切さ、鳥栖市の音楽文化への貢献度は実に大きなものです。音楽というのは、鳴った瞬間に消えてゆく儚くもかけがえのない時間の芸術です。しかし同時に音の印象や感動が皆さまの心に翳々（じょうじょう）と刻まれていくのが音楽。目に見えず手に取ることもできない、そんな音楽の素晴らしさは、鳥栖の皆さまでしたらきっと理解していただけることと思います。

2026年11月7日、鳥栖市民文化会館にて万端整え満を持し、皆さまのお越しを心待ちにしております。

「コンセル・エクラタン福岡」代表・指揮者 橘 直貴

コンセル・エクラタン福岡 (CEF)

フランス語でコンセルは“音楽会”、エクラタンは“輝かしい”を意味する。2012年4月、指揮者の橘直貴と九州・福岡を拠点に活動する演奏家によって結成。バロックから現代まで幅広い時代のプログラムに取り組み、各時代に適した奏法、表現を追求することで、音楽の魅力を最大限に引き出したいというコンセプトを掲げている。公演は多岐にわたり、オリジナル楽器での古楽シリーズ、ガット弦を用いてのオーケストラ公演など、独創的な活動を展開している。【公式ホームページ】 <https://www.eclatants.com>



サンメッセ鳥栖にドイツ・フッペル社製の古いピアノを展示しています。第2次世界大戦終結間近、2人の特攻隊員が鳥栖小学校を訪れ、同校にあったこのピアノで、この世の名残にベートヴェンの「月光」を奏でたと伝えられています。この悲話にこめられた平和への祈りを次世代へ伝え、音楽による平和文化創造を願い、「フッペル鳥栖ピアノコンクール」を開催しています。

フッペル鳥栖ピアノコンクール 2025 フッペル部門優勝者 杉山瑞歩さん、ジュニア部門優秀者 趙 梓琪さんとコンセル・エクラタン福岡による最高の共演を、指揮者橘直貴さんの楽しいトークとともに楽しみください。

～この公演は、鳥栖市が主催する「フッペル鳥栖ピアノコンクール」を皆さまへ広くご紹介するとともに、若い世代や地域の方々にオーケストラの演奏に触れてほしいと願い、開催するものです～